

科目コード	ナンバリング	単位数	学期	授業区分	科目区分	履修区分	配当学年
35001	X-21-B-3-350016			【1年次生】国際学部国際文化学科	専門	選択	1年
授業科目	担当教員			【1年次生】国際学部国際文化学科英語集中コース			
		2	前期	【2年次生以上】国際学部国際文化学科	専門	選択	2年
EU論	臼井 陽一郎			【2年次生以上】国際学部国際文化学科英語集中コース	専門	選択	2年
				【1年次生】経営情報学部経営学科	×	×	×
				【1年次生】経営情報学部情報システム学科	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科経営コース	×	×	×
				【3年次生以上】情報文化学部情報システム学科情報コース	×	×	×

授業目的

1. EUの歴史や制度や政策のあり方について理解を深めること。
2. その理解を基礎にEUの対外行動を見る視点を手にすること。
3. その視点からEUの今を批判的に考察できるようになること。

なおこの授業は「グローバルな課題に批判的な問題意識と建設的な眼差しをもって向きあう実践的な態度を獲得する」ための科目のひとつとなる。以下の内容・順序は当該年度学期に展開するEUの新たな政治状況のありように応じて変更することがある。最新の動向を紹介することを優先したい。指定テキストで基本を学び、状況の変化に応じて授業中に最新情勢を解説するという方法で進める。

各回毎の授業内容

第1回

【授】第1回 EUのとらえ方。そのイメージと規範政治の視点：テキスト序章・第3章、コラム②③④
【前・後】指定テキストの序章、第3章、コラム②③④を読んでおくこと。4時間相当の事前事後学習。

第2回

【授】EUの理念と歴史：テキスト序章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第3回

【授】EUの制度と政策：テキスト序章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第4回

【授】EUのリーダーシップ：テキスト第4章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第5回

【授】越境する市民社会：テキスト第5章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第6回

【授】国境を越える政党：テキスト第6章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第7回

【授】EU加盟国の拡大と近隣政策：テキスト第7章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第8回

【授】グローバル・ヨーロッパの構想：テキスト第8章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第9回

【授】グリーン経済とシングルマーケット：テキスト第10章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第10回

【授】国際組織犯罪と戦うEU：テキスト第12章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第11回

【授】EUと国際刑事裁判所：テキスト第13章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第12回

【授】EUと文民安全保障：テキスト第14章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第13回

【授】EUの移民統合政策：テキスト第11章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第14回

【授】EU政治の理論（1）テキスト第1章・第2章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第15回

【授】EU政治の理論（2）テキスト第1章・第2章
【前・後】前回の板書ノートとテキストの当該箇所を熟読しておくこと。4時間相当の事前事後学習。

第16回

【前・後】事前の説明にそくしてワークシートを完成させておくこと。

成績評価方法

	知識・理解	思考・判断	関心・意欲	強調・指導力	発表・表現	その他	評価割合(%)
定期試験							
小テスト・授業内レポート							50
宿題・授業外レポート							50
授業態度・授業への参加							
成果発表（口頭・実技）							
演習							
その他							

学期末ワークシート50%+毎回のコメントカード50%

教科書参考書

臼井陽一郎編著『EUの規範政治』ナカニシヤ出版（指定教科書）

受講に当たっての留意事項

関連科目に国際政治学・国際法・国際組織論・現代ヨーロッパ論がある。事前にもしくは平行して受講するようにしてほしい。なお、毎回コメントカードを書いてもらう。その日の授業のまとめを記し、感想や疑問を述べるという形式にしたい。

学習到達目標

1. EU（欧州連合）の歴史、制度、政策について基本的な理解を得ること。
2. その理解をベースにEUの対外行動の特質について、国際政治学の視点およびグローバルガバナンスの観点から批判的に考察するための知見を得ること。
3. EUというヨーロッパ統合の成果の光と影を鋭く対比させる認識方法を獲得すること。

JABEE

【授】：授業内容【前・後】：事前・事後学習